

氏名	田 中 弘 之
授与した学位	博 士
専攻分野の名称	医 学
学位授与番号	博乙第3202号
学位授与の日付	平成10年3月25日
学位授与の要件	博士の学位論文提出者 (学位規則第4条第2項該当)
学位論文題目	Effect of growth hormone therapy in children with Achondroplasia: growth pattern, hypothalamic-pituitary function, and genotype (軟骨無形成症患者における成長ホルモン療法の影響：成長 パターン，視床下部一下垂体機能，遺伝子型について)
論文審査委員	教授 井上 一 教授 岡 鎧次 教授 槇野 博史

学位論文内容の要旨

四肢短縮型の小人症のうちで最も多い疾患である軟骨無形成症患者 42 例に対して成長ホルモン療法を試みた。治療開始前に行った視床下部一下垂体機能検査では、明らかな機能不全を示す例はなかった。35 例は典型的な軟骨無形成症の表現型を示し、既報の線維芽細胞増殖因子受容体-3 型の膜貫通領域に変異を認めたが、軟骨低形成症と考えられる 7 例には変異をみとめなかった。成長ホルモン治療によって年間身長増加率は 3.9 ± 1.0 cm/年から 1 年後には 6.5 ± 1.8 cm/年、2 年後は 4.6 ± 1.6 cm/年と増加した。身長に対する座高の比率は有意な変化を示さず、両指先間距離の身長に対する比率はむしろ有意に増加した。明らかな性成熟の促進は認めず、副反応も伴わず、体型の悪化もなく、身長の増加が促進され本療法は軟骨無形成症の低身長に対し有用であると考えられた。

論文審査結果の要旨

本研究は42例の軟骨無形成症にヒト成長ホルモンを投与し（1.5IU/kg/週、1IU/kg/週）、成長ホルモン療法が身長増加率を増加させることを明らかにしたもので、従来ほとんど行われていなかった本症の低身長に対する薬物療法の可能性を示したものとして価値ある業績であると認める。

よって、本研究者は博士（医学）の学位を得る資格があると認める。